

J リーグクラブにおける成績と人件費・選手の在籍年数との関係
The Relationship between Performance and Salary, Term of Player Contract in J-League Clubs

1K08B063-0

指導教員 主査：平田 竹男 先生

木戸 隆宏

副査：中村 好男 先生

【序論】

スポーツ産業はオーナーシップもしくはスポンサーシップによって他産業に支えられているが、それらが今日の経済状況を受けてスポーツへの投資を見直す事態が発生している以上、スポーツ産業には今後スポーツをどのようにして経済的に支えていくかが問われている。

具体的な種目を取り上げた場合、サッカー界はまさにこの問題に直面しており、世界各国のサッカークラブが、経営の健全化に向けた施策を行う必要に迫られている。

欧州各国 1 部リーグに所属する約 400 クラブの多くが赤字経営である一方で、「ボスマン判決」を契機に選手の移籍が自由化したことで選手獲得競争の激化に繋がり、近年では選手の移籍金（違約金）や年棒の高騰が著しい。これを受けて、選手の給与未払い問題が発生し、さらには倒産法適用申請に至るクラブも出てきたことから、人件費支出がクラブ経営を大きく圧迫していることがうかがえる。

プロスポーツビジネスの困難たる所以は、こうした経営的課題を抱えながらも、選手への人件費支出を単純にコストとして捉え、削減することができない点にある。なぜなら、プロスポーツクラブにとっての「勝利」は、観客動員数の増加やスポンサーの評価向上に繋がり、収入増加の重要な要因として考えられるからである。したがって、クラブが「勝利」を達成するために投資することは、クラブの発展のために避けられないものだといえる。

このように、サッカークラブはコスト（人件費支出）と「勝利」の狭間で経営的課題を抱えていることは明らかである。そこで、選手人件費と成績との関係について認識できることは、クラブ経営にとって有効な指針になると筆者は考えた。

したがって本研究では、J リーグを対象として、サッカークラブにおける選手人件費と成績との関係について分析を行う。加えて、選手年棒が高騰する経緯にも注目し、その要因と成績を比較することで、選手人件費と成績との関係について、新たな指標を得ることを目的とする。

【研究手法】

本研究においては、まず、サッカークラブにおける選手人件費と成績との関係を明らかにするために、J リーグに所属するクラブを対象として、各クラブにおける年間最終順位と人件費支出額についての単回帰

式を用いた分析を行う。

次に、選手年棒が高騰する経緯には選手のクラブ在籍年数が関わっているという仮説を検証するために、各クラブにおける選手の平均在籍年数と人件費支出額についての単回帰式を用いた分析を行う。

最後に、各クラブにおける年間最終順位と選手の平均在籍年数についての単回帰式を用いた分析を行う。それによって、選手の在籍年数から選手人件費と成績との関係について明らかにする。

【研究結果】

内田（2008）、Szymanski（2003）、Szymanski & Kuypers（2000）による先行研究を参考として、各変数を設定し単回帰分析を行った結果、成績と選手人件費との関係においては、独立変数である人件費変数が、従属変数である成績（順位）変数の約 70% と結び付いていることが明らかになった。

次に、選手人件費と選手の平均在籍年数との関係においては、独立変数である在籍年数変数が、従属変数である人件費変数と 5 割から 6 割程度結び付いていることが明らかになった。

最後に、成績と選手の平均在籍年数との関係においては、独立変数である在籍年数変数が、従属変数である成績（順位）変数と 4 割から 7 割程度結び付いていることが明らかになった。

【考察】

これらの結果から、先行研究でも言及されているように、選手人件費と成績には強い関連性が認められることから、人件費を削減することはクラブの発展にとって高いリスクになるといえる。それを前提とすると、必要な人件費を維持しなければならない中でいかに効率的に資金を使っていくかが重要となり、必要な選手との契約を維持するための資金投下が効果的であると考えられる。なぜなら、本研究で明らかになった成績と選手の平均在籍年数との関係から、長年クラブに在籍する選手は、高額な移籍金を使って獲得した選手よりもチームにフィットするかという競技的課題に対して不安要素が少なく、より計算できる存在であることが統計的に示唆されたからである。したがって、在籍選手を重視したチームづくりによって、より低リスクで確実なマネジメントを選択することが、「勝利」を追求しつつ経営健全化を図ることのできる有効な手段であると、筆者は提言する。